



## 平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月7日  
上場取引所 東

上場会社名 トーヨーカネツ株式会社  
コード番号 6369 URL <http://www.toyokanetsu.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 水上 健  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役上席執行役員管理本部長 (氏名) 藤吉 昭二  
四半期報告書提出予定日 平成24年11月8日  
配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

TEL 03-5857-3333

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	18,933	△0.8	964	54.1	774	21.8	268	578.3
24年3月期第2四半期	19,092	△24.9	626	△64.6	636	△61.3	39	—

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 173百万円(82.9%) 24年3月期第2四半期 95百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	2.18	—
24年3月期第2四半期	0.33	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第2四半期	54,758	29,868	54.3	240.52
24年3月期	51,493	29,624	57.3	244.77

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 29,735百万円 24年3月期 29,517百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	—	—	4.00	4.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	4.00	4.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

### 3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	45,400	11.5	2,300	56.1	2,140	49.4	990	38.6	8.04

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

25年3月期2Q	138,730,741株	24年3月期	138,730,741株
25年3月期2Q	15,099,540株	24年3月期	18,137,157株
25年3月期2Q	123,200,220株	24年3月期2Q	120,430,453株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（2）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手について）

決算補足説明資料はT D n e t で同日開示しており、また、当社ホームページに記載しております。

## 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	2
3. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書 .....	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	6
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	7
(6) セグメント情報等 .....	7
4. 補足情報 .....	8
(1) 受注及び受注残の状況 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)の連結業績は、売上高が前年同四半期と同水準の189億33百万円(前年同四半期比0.8%減)となりましたが、営業利益は主に物流システム事業における不採算案件の減少により9億64百万円(同54.1%増)、経常利益は7億74百万円(同21.8%増)、四半期純利益は2億68百万円(同578.3%増)となりました。

セグメントの業績は次の通りであります。

## ・機械・プラント事業

既受注の大型LNGタンク新設工事は順調に進捗し売上計上されましたが、国内補修工事案件の売上が下半期に集中するため、当事業の売上高は97億85百万円(前年同四半期比12.3%減)となりました。それに伴い、営業利益は9億3百万円(同11.8%減)となりました。

## ・物流システム事業

ネット通販、集配金、半導体製造業向けのケース自動保管システム「マルチシャトル」を組み込んだ庫内搬送設備等の増加やメンテナンス事業の拡大により、売上高は58億10百万円(前年同四半期比8.7%増)となりました。しかしながら、依然として厳しい競争環境のため、赤字幅は縮小したものの、営業損失は98百万円(前年同四半期は営業損失5億21百万円)となりました。

## ・建築事業

主力の賃貸用共同住宅工事分野をはじめ事業規模の拡大・強化に努めてまいりましたが、事業環境は引き続き厳しい状況となっており、売上高は9億90百万円(前年同四半期比33.8%減)、営業損失は5百万円(前年同四半期は営業利益13百万円)となりました。

## ・その他

当第1四半期連結会計期間よりトヨーコーケン株式会社が連結子会社となったことにより、上記に属さないその他の売上高は23億47百万円(前年同四半期比113.6%増)、営業利益は3億7百万円(同26.2%増)となりました。

## (2) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間の業績を踏まえ、かつ今後の業績見通し等を勘案し、平成24年5月11日に公表した数値を以下の通り修正いたします。

平成25年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	46,900	2,180	2,250	1,290	10.43
今回修正予想(B)	45,400	2,300	2,140	990	8.04
増減額(B-A)	△1,500	120	△110	△300	—
増減率(%)	△3.2	5.5	△4.9	△23.3	—
(ご参考)前期実績 (平成24年3月期)	40,733	1,473	1,432	714	5.93

売上高は期ずれが見込まれる工事があること等により修正いたしました。また利益面では、最近の為替の動向、持分法による投資損失の拡大及び投資有価証券の評価損の発生等を勘案し、修正いたしました。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以降に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

この変更による影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	9,985	8,350
受取手形及び売掛金	8,626	8,832
有価証券	3,999	5,276
リース投資資産	1,671	1,265
商品及び製品	1	90
原材料及び貯蔵品	571	1,436
仕掛品	6,851	8,736
繰延税金資産	453	523
その他	738	383
貸倒引当金	△148	△86
流動資産合計	32,750	34,808
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,193	2,280
機械装置及び運搬具(純額)	963	943
工具、器具及び備品(純額)	218	214
土地	9,139	9,863
リース資産(純額)	—	3
建設仮勘定	63	122
有形固定資産合計	12,578	13,428
無形固定資産	243	513
投資その他の資産		
投資有価証券	4,959	4,994
繰延税金資産	258	377
その他	959	973
貸倒引当金	△256	△337
投資その他の資産合計	5,920	6,008
固定資産合計	18,743	19,949
資産合計	51,493	54,758

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,959	2,334
短期借入金	2,482	3,299
1年内返済予定の長期借入金	500	91
未払費用	3,736	2,574
未払法人税等	765	591
前受金	8,030	10,432
リース債務	73	76
繰延税金負債	1	6
賞与引当金	193	209
受注損失引当金	136	372
完成工事補償引当金	250	212
その他	462	515
流動負債合計	18,593	20,717
固定負債		
長期借入金	500	1,195
リース債務	130	94
繰延税金負債	38	42
再評価に係る繰延税金負債	1,904	1,904
退職給付引当金	313	558
資産除去債務	298	300
その他	90	77
固定負債合計	3,275	4,173
負債合計	21,868	24,890
純資産の部		
株主資本		
資本金	18,580	18,580
資本剰余金	1,104	1,104
利益剰余金	12,767	12,481
自己株式	△3,729	△3,104
株主資本合計	28,722	29,061
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	316	133
繰延ヘッジ損益	3	0
土地再評価差額金	1,062	1,062
為替換算調整勘定	△587	△522
その他の包括利益累計額合計	794	673
少数株主持分	107	132
純資産合計	29,624	29,868
負債純資産合計	51,493	54,758

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
売上高	19,092	18,933
売上原価	16,681	15,985
売上総利益	2,411	2,948
販売費及び一般管理費	1,785	1,983
営業利益	626	964
営業外収益		
受取利息	21	16
受取配当金	115	131
スクラップ売却益	44	19
その他	21	38
営業外収益合計	203	207
営業外費用		
支払利息	8	19
持分法による投資損失	91	179
為替差損	85	132
その他	8	65
営業外費用合計	193	397
経常利益	636	774
特別利益		
段階取得に係る差益	—	97
投資有価証券売却益	3	—
その他	—	0
特別利益合計	3	98
特別損失		
固定資産除却損	4	0
投資有価証券評価損	—	127
その他	0	0
特別損失合計	4	127
税金等調整前四半期純利益	634	745
法人税、住民税及び事業税	573	583
法人税等調整額	9	△130
法人税等合計	582	452
少数株主損益調整前四半期純利益	51	293
少数株主利益	12	24
四半期純利益	39	268
少数株主利益	12	24
少数株主損益調整前四半期純利益	51	293
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△87	△181
繰延ヘッジ損益	△8	△2
為替換算調整勘定	133	66
持分法適用会社に対する持分相当額	5	△1
その他の包括利益合計	43	△119
四半期包括利益	95	173
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	75	148
少数株主に係る四半期包括利益	20	25

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	634	745
減価償却費	314	306
長期前払費用償却額	14	1
のれん償却額	—	31
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△25	△7
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	40	35
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	△90	235
完成工事補償引当金の増減額 (△は減少)	25	△37
受取利息及び受取配当金	△136	△148
支払利息	8	19
為替差損益 (△は益)	81	△24
持分法による投資損益 (△は益)	91	179
段階取得に係る差損益 (△は益)	—	△97
投資有価証券売却損益 (△は益)	△3	—
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	127
有形固定資産除却損	4	3
売上債権の増減額 (△は増加)	2,573	841
リース投資資産の増減額 (△は増加)	233	359
たな卸資産の増減額 (△は増加)	4	△2,245
前渡金の増減額 (△は増加)	△324	29
仕入債務の増減額 (△は減少)	△999	△1,493
前受金の増減額 (△は減少)	△1,237	2,378
その他	△80	218
小計	1,126	1,457
利息及び配当金の受取額	141	147
利息の支払額	△9	△19
法人税等の支払額	△567	△752
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>691</b>	<b>832</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△218	△58
定期預金の払戻による収入	196	36
有価証券の取得による支出	—	△79
有形及び無形固定資産の取得による支出	△181	△190
投資有価証券の取得による支出	△151	△910
投資有価証券の売却による収入	7	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	—	439
貸付けによる支出	△2	—
貸付金の回収による収入	60	0
その他	△0	△40
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△290</b>	<b>△802</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,398	—
長期借入れによる収入	400	500
長期借入金の返済による支出	△3,177	△545
自己株式の取得による支出	△1	△1
配当金の支払額	△596	△477
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△1,978</b>	<b>△524</b>
<b>現金及び現金同等物に係る換算差額</b>	<b>△73</b>	<b>37</b>
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,650	△457
現金及び現金同等物の期首残高	11,580	13,953
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,929	13,496

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成24年4月1日付で、トーヨーコーケン株式会社と株式交換を行い、同社を完全子会社化しました。この結果、第1四半期連結会計期間において自己株式が626百万円(3,045,000株)減少し、当第2四半期連結会計期間末で、自己株式が3,104百万円となっております。

(6) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

1. 報告セグメント毎の売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント				その他 (百万円) (注)	調整額 (百万円)	合計 (百万円)
	機械・プラ ント事業 (百万円)	物流システ ム事業 (百万円)	建築事業 (百万円)	計 (百万円)			
売上高							
外部顧客への売上高	11,153	5,345	1,495	17,994	1,098	—	19,092
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	—	—	—	335	△335	—
計	11,153	5,345	1,495	17,994	1,434	△335	19,092
セグメント利益 又は損失(△)	1,025	△521	13	517	243	△134	626

(注) 「その他」の区分は、不動産賃貸業、リース業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

利益	金額(百万円)
報告セグメント計	517
「その他」の区分の利益	243
全社費用(注)	△136
その他の調整額	1
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益	626

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない、総務部門等管理部門に係る費用であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

1. 報告セグメント毎の売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント				その他 (百万円) (注)	調整額 (百万円)	合計 (百万円)
	機械・プラ ント事業 (百万円)	物流システ ム事業 (百万円)	建築事業 (百万円)	計 (百万円)			
売上高							
外部顧客への売上高	9,785	5,810	990	16,586	2,347	—	18,933
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	—	—	—	363	△363	—
計	9,785	5,810	990	16,586	2,710	△363	18,933
セグメント利益 又は損失(△)	903	△98	△5	799	307	△142	964

(注) 「その他」の区分は、産業用設備機材の製造・販売、不動産賃貸、リース等の事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

利益	金額(百万円)
報告セグメント計	799
「その他」の区分の利益	307
全社費用(注)	△142
その他の調整額	—
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益	964

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない、総務部門等管理部門に係る費用であります。

4. 補足情報

(1) 受注及び受注残の状況

(受注の状況)

事業の種類別セグメント	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)		増減	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	増減率 (%)
機械・プラント事業	9,975 (4,859)	53.9 (26.2)	14,193 (8,288)	61.3 (35.8)	4,217 (3,429)	42.3 (70.6)
物流システム事業	7,510 (260)	40.5 (1.4)	8,265 (305)	35.7 (1.3)	755 (44)	10.1 (17.2)
建築事業	1,031 (—)	5.6 (—)	703 (—)	3.0 (—)	△328 (—)	△31.8 (—)
合計	18,518 (5,120)	100.0 (27.6)	23,162 (8,594)	100.0 (37.1)	4,644 (3,474)	25.1 (67.9)

( ) 内は内数であって、海外受注高を示しております。

(受注残高の状況)

事業の種類別セグメント	前連結会計年度末 (平成24年3月31日現在)		当第2四半期連結会計期間末 (平成24年9月30日現在)		増減	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	増減率 (%)
機械・プラント事業	44,383 (17,325)	87.1 (34.0)	48,791 (20,799)	84.8 (36.2)	4,407 (3,473)	9.9 (20.0)
物流システム事業	5,721 (179)	11.2 (0.4)	8,177 (182)	14.2 (0.3)	2,455 (2)	42.9 (1.7)
建築事業	834 (—)	1.7 (—)	547 (—)	1.0 (—)	△287 (—)	△34.4 (—)
合計	50,940 (17,505)	100.0 (34.4)	57,516 (20,981)	100.0 (36.5)	6,576 (3,476)	12.9 (19.9)

( ) 内は内数であって、海外受注残高を示しております。